

福井県公安委員会 開催概要

令和8年8月27日開催 「定例公安委員会」

会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 令和8年熊本地震に伴う警察活動

県警察から、令和8年熊本地震に伴う警察活動について報告があった。

委員から、「福井で大規模災害が発生した場合の各都道府県への派遣要請依頼のマニュアルはあるのか。派遣される警察官はどのように選定するのか。」との発言があり、県警より「県警において事前に作成した『福井県警察大規模災害警備計画』に基づき、迅速に情報を収集して警察庁へ報告し、警察庁が調整して各県の公安委員会を通じ、正式に要請を出すこととなる。発災直後に派遣される警察官については、広域緊急援助隊から指定隊員を派遣している。」との説明があった。

各委員から、「要請された際に迅速に対応していることが理解できた。地震等の災害が発生した場合、都道府県間の連携は重要である。暑い中での活動は大変ご苦労であるが、暑さ対策をはじめ、装備品を有効活用しながら、各種活動をお願いしたい。」、「女性警察官の派遣は、被災地の女性にとって大変心強かったと思う。また、避難所を回って被災者の要望に直接、耳を傾ける活動が素晴らしい。今後も被災者に寄り添った、きめ細かな活動をお願いしたい。また、現地での部隊経験を今後の業務に生かしていただきたい。」旨の発言があった。

(2) 素行不良グループによる強盗致傷事件の検挙

県警察から、素行不良グループによる強盗致傷事件の検挙について報告があった。

各委員から、「事件を速やかに解決できたことは非常に良かったと思う。早期解決が県民の安全・安心につながる指針のひとつになると思うので、今後とも宜しく願いしたい。」、「事件の説明を受けて思うことは、犯罪の重大性を考えることなく、罪を犯しているという印象を受ける。犯行に至った背景等をしっかり解明していただきたい。また、事件を早期解決することで、犯罪発生を抑止する効果も高まると考える。今後も、体感治安に影響を及ぼす悪質な犯罪については、その実態を解明し、被疑者の早期検挙に努めていただきたい。」、「警察力の評価の一つに迅速性というのがあると思っており、早期に凶悪事件を解決できたということは非常に有意義である。事件の早期解決は県民の安全・安心につながることから、引き続き犯罪抑止はもとより、事件解決に全力を尽くしていただきたい。」旨の発言があった。



2 個別決裁等

(1) 令和8年度9月補正予算(案)の概要

令和8年度9月補正予算(案)の概要について説明を受けた。

(2) 警察職員の援助要求の同意(被災者支援部隊、特別自動車警ら部隊)

警察職員の援助要求の同意(被災者支援部隊、特別自動車警ら部隊)について説明を受け、これを決裁した。

(3) 警察職員の援助要求の同意(交通部隊)

警察職員の援助要求の同意(交通部隊)について説明を受け、これを決裁した。

(4) 集団行動に関する許可事務専決状況(令和8年7月分)

集団行動に関する許可事務専決状況(令和8年7月分)について説明を受けこれを決裁した。

(5) 警察職員等の援助要求の同意

警察職員等の援助要求の同意について説明を受け、これを決裁した。

(6) 審査請求関係

審査請求関係について説明を受け、これを決裁した。

(7) 公安委員会宛苦情の受理

公安委員会宛苦情の受理について説明を受け、これを決裁した。

3 運転免許の処分関係

本日(8月27日)実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等19件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。